

古賀市男女共同参画表彰「輝き KOGA びと」推薦基準

区分	推薦基準	基準年数
共通事項	・男女共同参画の趣旨に合致していること。 ・市民、他社、他団体にとって、男女共同参画社会を実現する上で、モデルとなっていること。	—
個人	・市民活動、地域活動等に継続して取り組み、活性化に寄与していること。	概ね 5 年以上
	・女性又は男性の進出が少ない分野に果敢に挑戦し、先駆的な功績をあげていること。	概ね 3 年以上
法人・団体	・女性管理職登用を積極的に進めていること。 ・職場環境の整備や処遇改善、職員配置等により、性別に関わりなく、男女それぞれの能力を活かした経営を実践していること。 ・社員が男女ともに生き生きと、働きやすい制度等を整えていること。（育児休業制度、介護休業制度、子育て応援宣言、女性の大活躍推進宣言等） ・ワークライフバランスの推進を積極的に実践していること。 ・女性活躍に向けた活動や取り組みを行っていること。	—

令和7年度 男女共同参画表彰「輝きKOGAびと」応募推薦者一覧

	団体
名称	古賀市民オーケストラ
推薦者	古賀市市民活動支援センターつながり広場
推薦理由	● 2001年9月設立。会員17名（男性3名、女性14名） ● 古賀市民オーケストラは、2001年の設立以来、クラシック音楽を通じた地域文化の振興に貢献し続けています。コロナ禍でも活動を中断せざるを得ない困難な状況の中で、活動継続に尽力された。 ● 年間活動は、毎週の合奏演習、年2回の演奏会、要請に応えたボランティア演奏会。6月の定期演奏会、12月の第九演奏会の間の8月にボランティア演奏会を1回程度行っている。（公民館で開催される敬老会・子ども会等でのサマーコンサートを行い、好評を得ている。） 男女比率に関わらず、誰もが演奏・企画運営に主体的に関わる体制が整っており、会議等の場でも性別問わず忌憚のない意見交換が行われている。 今年度は女性である福田氏が代表者となっているが、その選定は、団体の所属歴が長く、以前から会計等の役員も担い、運営を理解しているという理由で行われており、性別に関わらず適任者が活躍できる環境づくりを進める中で選ばれたものであり、今後も代表者や役員選定は同様の視点で行われるとも伺っており、団体の男女共同参画の姿勢を象徴するものである。 音楽という共通の目的のもと、職業や年齢・性別を問わず多様な市民が参加することで、交流と理解が生まれ、性別に関係なく活躍できるリーダーや役割の創出にも繋がっている。